



# すぎ 杉っ子

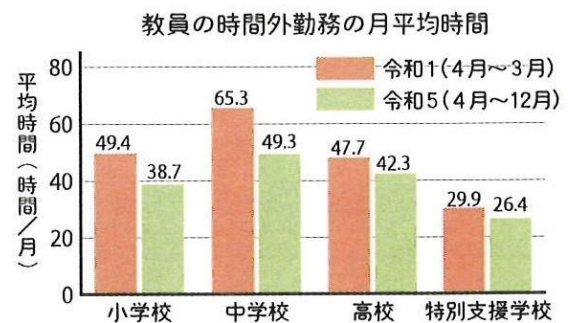
令和7年2月 6日 発行  
学校だより 第10号  
射水市立小杉小学校  
TEL 0766-55-1055  
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

## 教員にとっての「働き方改革」とは？

校長 杉 高 浩

1月20日から一年で一番寒い「大寒」に入りましたが、今年は雪も少なく、立山連峰がきれいに見える日も多く、穏やかな冬の気候が続いていました。逆に2月3日に「立春」を迎え、さらに温かくなるかと思いきや寒波が訪れ、真冬の様相ではありますが、本校の保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて今月の学校だよりでは、最近、新聞やネット上のニュースなどでも頻繁に取り上げられている「働き方改革」について書きたいと思います。

教員にとっての「働き方改革」を考えるに当たり、まずは「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（以後、「給特法」と表記）」という法律についての説明から入ります。公立学校の教員の給与は、昭和47年（1972年）に成立した給特法という法律によって規定されています。昭和41年（1966年）に実施された「教員の勤務状況の実態調査」から、当時の公立小中学校の教員の平均的な勤務時間を算出し、俸給月額4%相当（その当時の月間平均時間外勤務が8時間であり、それが給与額の4%相当であったため）を教職調整額として上乘せ支給をすることで、いわゆる残業代は原則支給しないという規定が盛り込まれることになりました。この給特法が施行されて既に半世紀が経過し、今の時代の教員の働き（月間平均時間外勤務が約40時間）とは、適合しないものとなっているのではないかという指摘が幾度となくなされてきました。そして昨年末に、来年度から6年間かけて教職調整額を4%から10%に引き上げられていくことが決定されました。



富山県教育委員会 R6年4月発行リーフレット  
[<とやまの子どもたちがより充実した教育を受けるために>](#)より

教員にとっての「働き方改革」とは何であるのか？これは教員に限ったことではないかもしれませんが、まずは自身の仕事へのやり甲斐を感じることに、またよりそれが感じられるようになることなのではないかと思っています。教員の仕事は、子供たちといかに向き合うべきかを考えることが第一優先であり、一人一人の教員のやり甲斐が一人一人の子供の笑顔へとつながっていき、その中で仕事の更なる充実が図られます。そしてそのことが子供に還元されるとともに、保護者や地域の満足へもつながり、そしてそれがまた明日の仕事への活力にも結びついていくのだと思います。そうした正のスパイラルをある程度実現した中での「働き方改革」を目指していかなければなりません。もちろん教職調整額のアップや時間外勤務の削減も行わなければなりません。かと言って、お金や数値ばかりに焦点を絞れば絞るほど、子供の学びの充実が損なわれてしまうのではないかと懸念は増すばかりです。子供の学びの充実を十分に確保した中での教員の「働き方改革」の推進について、これからもコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の皆様と協力して取り組んで参りたいと思います。

## 5、6年生スキー学習 in 牛岳温泉スキー場

1月23日(木)に6年生、1月29日(水)に5年生が牛岳温泉スキー場でスキー学習を行いました。今年は暖冬ということもあり、年明けから雪の心配もしていましたが、何度か訪れた寒波のおかげで、スキー場にはしっかり雪があり、予定のスキー学習を行うことができました。5、6年生ともに1～13班までに分かれ、それぞれにインストラクターがついて指導していただいたおかげで、見違えるほどスキー技術の上達が見られました。5年生は来年度のスキー学習のめあてをもつこともできたと思います。

このスキー学習を通して5、6年生の子供たちは雪国富山の素晴らしさについて再認識するとともに、ちょっとやそつのことで挫けないたくましさを身に付けることができました。



1月23日(木):6年生スキー学習



1月29日(水):5年生スキー学習

## 6年生 議会体験 1月28日(火)

1月28日(火)に6年生の1組、2組が射水庁舎の議場で、「子ども議会体験プログラム」を行いました。子供たちは議会事務局の職員から市議会の仕組み等について説明を聞いた後、市長役や質問をする市議会議員役、質問に答弁する市当局(部長や副市長)、そして議会を進行する議長役に成りきって、1組は「射水市空き缶等のポイ捨て禁止に関する条例」について、2組は「歩きたばこ及び路上喫煙の防止に関する条例の制定」について審議・採決をする模擬議会を行いました。

模擬議会終了後、議場以外の部屋(委員会室や議長室等)を見学し、議長室では、不後市議会副議長さんから直接お話を聞いて、市議会に対する関心を深めました。

議会体験をした子供たちの中から、将来の射水市を動かしていくような市議会議員や市当局(部長や市長・副市長)が誕生することを期待しています。

なお6年3組は2月10日(月)に議会体験を行います。



## 射水市スポーツ協会表彰式

2月2日(日)に救急薬品市民交流プラザで昨年中に全国、県大会で優秀な成績を収めた個人・チームの表彰式が行われました。本校からは富山県水泳選手権大会、男子小学生50m背泳ぎ、自由形の2種目で優勝した6年生の杉谷優気さん、BBT カップ夏の小学生ドッジボール選手権富山県大会チャンピオンリーグで優勝した「杉っ子ドッジファイターズ」の1個人、1チームが表彰されました。おめでとうございます。今後の益々のご活躍を期待しております。



夏野市長より表彰を受ける杉谷優気さん